



学生がバイトで見つけた夢を紹介!



タウンワーク **TOWNWORK** Presents

キャンパスライフ・プラスワン

Campus Life+1 通信

～バイトが教えてくれたこと～ Vol.7

アルバイトを通じて

将来の夢を見つけた学生をご紹介します。

どんなことがきっかけだったのか?

今、どんな仕事をしているのか?

アルバイトをがんばる学生の

夢への道のりに迫ります!



柴田 梨佐さん(22歳)

現在、デザイン学科に通う大学4年生。以前は衣料量販店でアルバイトをしていたが、もっと密な接客をしたいと今のバイト先に。アルバイト歴3年。

難しくもやりがいのある
お客様の生活に密着した接客

現在、私はセレクトショップで販売のアルバイトをしています。私が働いている店舗では、常連のお客様が多く、1ヶ月に2回程度来客される方もいらっしゃいます。「今度、同窓会があるんだけど、この前買ったスカートに合う服はありますか」などと聞かれることもあります。難しさはあるものの、こちらが提案したスタイリングをすこく気に入っていただけなときに、大きな満足感を得ることができ、ます。もともとはパッケージデザインに興味があり大学でデザインについて学んでいたのですが、接客のやりがいをもっと感じたいと思い、就職活動では販売職の道を選びました。そして、4月から社員としてセレクトショップで働く予定です。

66 自分の進路を大きく変えたバイト体験 99 自分流のスタイリングを提案できる販売員に!

率先して動くことで
できる仕事の幅が広がる

現在のバイトを通じて多くのことを学ぶことができました。特に店長と出会えたことは、大きな財産となつています。「自分から動かないと何も変わらない」。これは店長から言われた言葉ですが、この言葉のおかげで、私は大きく変わりました。自分から率先して動いたことで、接客だけではなく在庫の管理や後輩の教育を任せてもらえるようになりました。できる仕事の幅も広がり、自身大きく成長できたと思います。就職先のセレクトショップは、更に客層が広がります。このアルバイトで得た経験を活かし、早く一人前の販売員になりたいです。そして、ゆくゆくは、自分にしかできないスタイリングを提案できる販売員になりたいです。

柴田さんの
夢プラン

2012年

現在の店舗にて
アルバイトを始める
衣料量販店でアルバイトをしていたが、新しい経験をしたいと考え、もっと密に接客できる今の店舗でバイトを始める

2014年1月

就職活動をする中で
アパレル業界が
視野に入る
接客は仕事にしたいと思っていたが、自分の本当に好きなことは何かを考えた結果、アパレルの道に

2014年4月

セレクトショップから
内々定をもらう
お客様を第二に考える会社の方針にひかれ、セレクトショップの採用試験を受け、無事合格。内々定をもらう

2016年

一人前の販売員になり
自分流のスタイリング
を提案
早く仕事を覚えて一人前になり、お客様の生活や好みにあった、自分にしかできないスタイリングを提案できる販売員になる

自分流の
スタイリングを
提案できる
販売員になる!

取材協力:ANTOM SIDE 長久手南店

「Campus Life+1通信」の最新情報はこちらからCHECK!

<http://entac.jp/>

エンタク

検索

主催: **ENTAC!**
enjoy talking campus

協賛: **TOWNWORK**

お問い合わせ先: 学生コミュニティサロン「エンタク」
TEL052-241-8100 (受付時間/平日9:00~18:00)

RECRUIT